

SAKASO

「さかそう」

ご自由にお持ちください

特集 先生に聞いてみよう

地方で向き合う
がん治療のこと。



2022.6 Vol.54

お知らせ

新入医師をご紹介します！

この春、坂総合病院に10名の初期研修医が加まりました。
4月より各科に配属されております。どうぞよろしくお願いします！



〈後列左から〉

濱野 直樹(はまの なおき) 弘前大学卒
武内 太輝(たけうち たいき) 名古屋大学卒
石川 慶(いしかわ けい) 獨協医科大学卒
吉田 真之介(よしだ しんのすけ) 北海道大学卒
長田 公喜(おさだ こうき) 東北大学卒

〈前列左から〉

神谷 輝明(かみや てるあき) 杏林大学卒
長谷川 碧紀(はせがわ たまき) 東北医科大学卒
戸波 友希(となみ ゆき) 東京女子医科大学卒
小村 優駿(こむら まさと) 鳥取大学卒
西村 英人(にしむら ひでと) 東北大学卒

診療予約・変更・お問合せ

まずはコールセンターへお電話いただき
ご確認をお願いいたします。

コールセンター 022-361-8288

- 平日 8:30～16:30(小児科のみ8:00～)
- 土曜 8:30～11:30(小児科のみ8:00～)

※日曜・祝祭日、年末年始(12/30～翌年1/3)、8/16(お盆)は休業。

- ◎紹介状をお持ちの方は、必ずその旨をお伝えください。
- ◎上記時間以外で救急診療のお問合せは、病院代表番号(022-365-5175)にお電話をお願いします。

詳細はwebサイトでもご確認いただけます。

坂病院 検索 <https://www.m-kousei.com/saka/>

表紙について

黒川先生が収集し続ける万年筆。手にしているのは、数百にも及ぶコレクションの中で一番お気に入りというオーダーメイドの一本。革製のケースに入れて持ち歩き、仕事でも活用しています。

●表紙撮影／坂総合病院



電車の場合 ▶ JR仙石線・下馬駅下車。駅前が当病院です。

お車の場合 ▶ 第三駐車場は、当院ご利用の方は無料です。
第三駐車場と病院間の送迎バスを運行しています。

SAKASO

坂総合病院 広報誌「さかそう」
2022年6月1日発行

公益財団法人宮城厚生協会
坂総合病院

〒985-8506 宮城県塩釜市錦町16-5 <https://www.m-kousei.com/saka/>
【広報誌に関するお問合せ】Tel 022-365-5175(代)



.....
毎回特集内容を変え、
病気や病院のあれこれを発信。
今回は、「地方でのがん治療」
についてご紹介します。

特集

先生に
聞いてみよう

地方で向き合う がん治療 のこと。



塩釜市を中心に地域の
医療を支える坂総合病院。
適切な治療と高度な技術で
人々を支えています。
今回は、新たな学びから
黒川先生の想いについて
聞きました。

黒川 耀貴（くろかわ ゆうき）

広島県出身。獨協医科大学医学部卒業後、
獨協医科大学第一外科を経て坂総合病院
に入職。2018年から3年間、内地留学として国
立がん研究センター中央病院に赴いた。医師
として大切にしていることは「患者さんの困りご
とを手伝う、という姿勢でいること」と話す。

「患者さんの価値観を大切に する」という学びを得て

手術の執刀や外来での診察など、
外科医として日々精力的に業務に
あたる黒川先生。2015年に坂
総合病院へ入職後、2018年に
内地留学（※）で東京・築地にあ
る国立がん研究センター中央病院
へ出向。「がん治療の総本山」と
いわれる場所へ赴いたことで、多
くの学びを得たといいます。技術
のみならず首都圏と地方都市に
ある社会構造の違いについての発
見もありながら、最も大きな気
付きのひとつは「患者さんやその
家族の価値観を大切にすること」
だったと振り返ります。

「国立がん研究センター中央病
院で出会った患者さんの中に、最
期の時はこれまで治療を支えて
くれた医療者のそばで迎えたい」
と話す方がいたんです。今まで
の私だったら、緩和医療の領域に
おいて在宅医療を選ぶのがいいの
ではないかという考えを持ってい
たはず。しかしその出来事に触
れたことで、今までは自分だけ
の価値観で患者さんの気持ちを

推し量っていたんだと思い知り
ました。

「がんの手術は有名な先生にし
てもらいたい」「がんであることを
誰にも知られずに生活したい」
「高齢になるまで十分生きてきた
から、がんの症状が表れない間は
治療せずに暮らしたい」。がんの
治療では、患者さん一人ひとり
がそれぞれの考え方を持っていま
す。黒川先生は「そうした患者
さんそれぞれの生活環境や家族
背景を踏まえた上で、坂総合病院
がやらなければいけない役割は大
きいはず」と語ります。

坂総合病院だからできる 医療と社会、両面での支援

坂総合病院のある塩釜市のよ
うな、いわゆる「地方」と呼ば
れる場所では、首都圏と比べて
核家族や老老介護など家庭環境
の問題にも目を向けた治療方針
が求められるといいます。加えて、
標準的な治療も両立させていか
なければいけません。そのため
は「患者さんの健康状態だけで
なく、家族の中で主に誰が患者

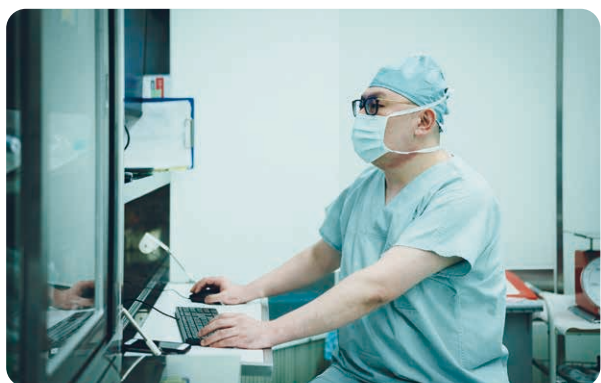
さんをサポートしているのか把握

する必要があります」と語る黒
川先生。「がんの進行度合いや基
礎疾患の状況にもよりますが、
私は歩いて入院してきた患者さ
んは、退院後も歩くことができ
るまでに回復することが最終ゴー
ルだと思っています。でもそのパッ
クアップには家族の力が不可欠で
す。加えて坂総合病院には、専
門的知識を持つリハビリスタッフや
看護師、ケアマネージャーなど医
療と社会の両面からサポートす
る体制が整っています。その体制
があれば、高齢でがんを患ったと
しても高度な医療を求めて首都
圏の病院に転院する必要はなく
なるかもしれません。坂総合病
院でも水準の高いがんの手術がで
きること、胸を張って伝
えたいです」

常に元気で過ごすためにも 病院をより身近な存在に

「今は2人に1人ががんになる
時代。もつと病院に行くことが当
たり前になるといいなと思います。
かかりつけ医もいたほうがいいか

もしれません。大きな病気を持っ
ている・いないに関わらず、自分
が元気がどうかを確認するため
に病院に行くのもひとつの選択肢
ではないかと思います。極端に言
えば、もつと病院を活用してみ
んな元気に過ごしましょうよ、
と伝えたい。そうして社会全体
で一人ひとりを支え合っていくこ
とが大切なのだと思います」



※内地留学：専門研修を目的に他の病
院や医療機関に出向すること。坂総合病
院では多くの医師が内地留学を行い、医
療技術や知識を高めている。

#12 アルコール消毒だけで大丈夫？

高山 綾子 (たかやま あやこ)／感染制御実践看護師

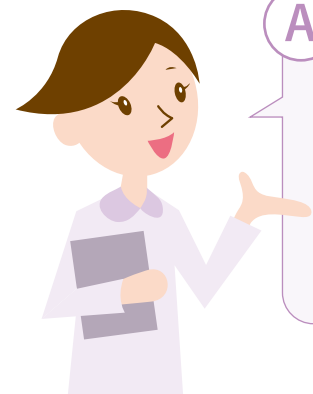
Q

新型コロナウイルス以外の感染症も心配です。
どんな感染症でも、アルコールで手指消毒をすればよいですか？



A

ノロウイルスを筆頭とした感染性胃腸炎。原因となるウイルスにはアルコールが効かないものも多く、流水と石鹸による手洗いが出番となります。手に汚れが付いた時も流水と石鹸で“物理的に汚れを洗い流す”ようにしましょう。汚れが付きやすくなるため手は湿ったままにせず、手洗後はペーパータオルや清潔なハンカチなどで水分を拭き取ることも大切です。



栄養手帖 ■ ー食養室だよりー

朝ごはんを食べよう！

朝食を疎かにすると日中のパフォーマンスに悪影響が…。
毎日のスタートに、バランスのいい朝食を取るようにしましょう。



朝食を食べると…

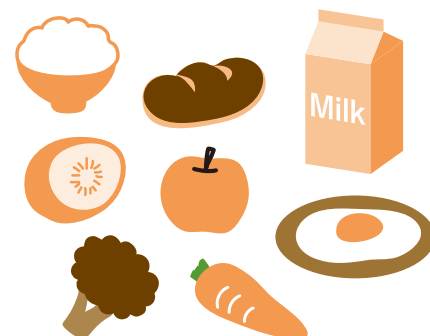
- 体温上昇…睡眠中に下がった体温が上がる
- 集中力アップ…ご飯やパンなどから脳のエネルギー源となるブドウ糖を摂ることで、仕事や勉強への集中力が上がる
- 排便習慣の定着…朝食を取ることで腸が刺激され排便が促される

朝食を食べないと…

- 脳のエネルギー不足…ブドウ糖は長く体に貯蔵できないため、朝食を食べないとエネルギー不足の状態が続く
- 集中力不足、イライラ…脳のエネルギー不足により記憶力や集中力が低下し、精神面にも影響が及ぶ

朝食に摂り入れたい栄養素

- ご飯やパンなどの炭水化物
- 牛乳やヨーグルト、卵などのタンパク質
- 野菜や果物などのビタミン・ミネラル類



支えるひとたち



第26回
総務課

坂総合病院を、そして患者さんを支える人々。その「人となり」に迫ります。

院内の様々な業務を担ってきた藤井さん。医事課から始まり北部診療所や患者様相談室、施設管理の業務まで。そして現在は総務課で災害対策事務局局長やコロナ禍におけるゲートキーパーなどの、坂総合病院を支えるあらゆる業務を担当しています。仕事を上での藤井さんのポリシーは、なるべく解決に至るようコストをかけずに自らのスキルを発揮すること。これまで多くの経験を積んできた藤井さんだからこそその言葉です。

「物理的な制約や時間のリミットがあっても、私は何でも一人でもこなしたいタイプ。わがままだと思います。これまで任せられてきたたくさんさんの課題を自分なりにこなしてきましたが、それだからか自分の立ち位置がよくわかりません（笑）。しかし誰かのためになっているのであればそれで満足だと言いつけています」

次号は

〈宮城厚生協会 本部事務局
情報管理担当〉
境 望



オンライン会議用の機材は、機材管理を担当する藤井さんがセレクトしたもの。それぞれの性能をしっかりと見極めながら選んだそうです。



藤井 裕幸 (ふじい ひろゆき)
総務課

富山 光江 (とみやま みつえ)
クリニック看護師

「がんになっても地域で安心して暮らしたい」。そんな思いを支えるのが、がん相談窓口です。がん相談員の資格を持つ社会福祉士と看護師が相談に応じてきました。「がんの疑いがある」「がんと診断された」という時、不安や動揺から主治医に言えない事を抱える患者さんや家族がいます。高額な治療費のため治療をためらう患者さんもいます。そうした経済的不安や副作用の不安、治療の選択の困り事をう



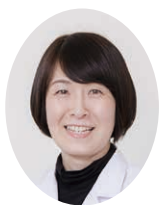
2018年8月の開設以降、年間約160件の相談に対応している

かがいながら、私たちは一緒に考え支援します。先日、コロナ禍で来院できない東京在住の家族から電話をいただきました。来院できなくても相談に応じます。プライバシーは厳守。匿名でも構いません。「相談してよかった」のひと事にやりがいを感じます。頼れる「坂さん」になります。患者さんやご家族の「あきらめない」を支えたい。最後に地域の皆さん、職員の皆さん、がん検診を受けましょう！

私たちが相談に応じます



小林 安祐美
(こばやし あゆみ)
社会福祉士



吉田 真理
(よしだ まり)
社会福祉士



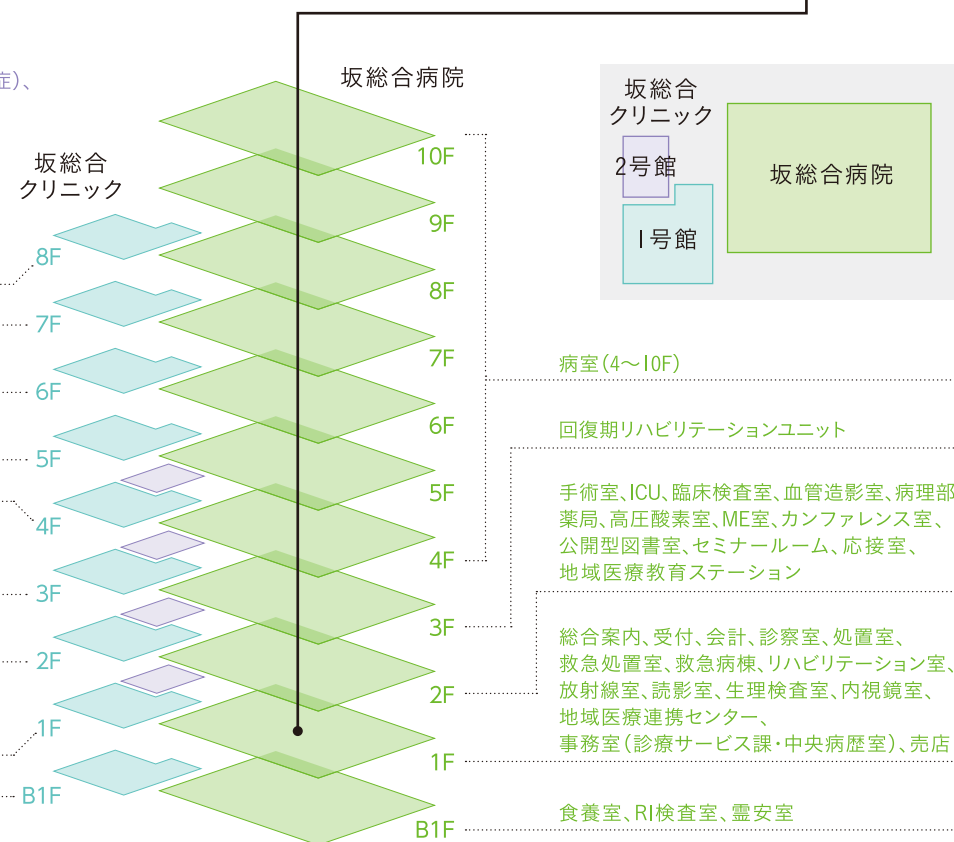
富山光江
(とみやま みつえ)
クリニック看護師

2号館

4F 外来(小児科)、事務室、心理室
3F 外来(循環器科、糖尿病、漢方、高脂血症)、食事相談室
2F 外来(内科、呼吸器科、心血管外科)
1F 受付・会計、処置室、検査室、放射線室

1号館

図書室、会議室、資料室
デイケア室、介護保険室
運動療法センター、クリニック所長室、クリニック看護部長室、クリニック事務長室
事務局長室、看護部長室、広報室
医局、院長室、副院長室
患者さま図書室、友の会室、組織課、健康管理室(健診科)、患者教室、宮城県厚生協会本部事務局、総務
外来(耳鼻科、形成外科、産婦人科、眼科)、化学療法センター
外来(外科、泌尿器科、皮膚科、整形外科、腎臓内科)、在宅医療室、処置室、受付・会計、相談室
中央検査室、物流センター、施設サービス課



地域医療への貢献を目指して

多賀城市高橋にある当院は、2012年11月に開院しました。診療は骨折や捻挫などの整形外科領域に加え、切り傷ややけどなどの外傷にも幅広く対応しています。さらに専門医資格を有しているリウマチでは有効性が高い生物製剤による治療を行うだけでなく、脊椎・四肢関節の変性疾患では高次医療機関への紹介も可能です。また介護分野であるデイケア(通所リハ)、デイサービス(通所介護)、訪問リハ、居宅支援事業(ケアマネージャー)などを備えたリハビリテーションも当院の要です。リハビリテーショ

ンを軸とした高齢者の医療、そして介護への総合的なサービスまで対応しています。後期高齢者が増えている昨今、特に力を注いでいるのは骨粗鬆症の診療です。クリニックではありますが、詳細な骨密度を測定できる「全身型骨密度測定器」を備えるなど正確な診断と治療を行っていると自負しています。

すべては、一人ひとりが抱えている骨への不安を安心に変えるため。これからも最良の治療で地域の皆さまを支えていきたいと思っています。

坂総合病院から

田中先生は当院で初期研修を行い、整形外科専門医として大変活躍していただきました。現在は多賀城にクリニックを構え、併設した居宅支援や通所リハ、訪問リハ、通所介護など介護分野まで幅広くカバーして地域のみなさまをサポートされています。今後さらに連携を深めていきたいと思っています。

連携医のご紹介

コツコツクリニック
多賀城整形外科

[整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科]



院長
田中 庸二 先生
(たなか ようじ)



整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科
**コツコツクリニック
多賀城整形外科**
〒985-0853 宮城県多賀城市高橋4-20-5
TEL 022-762-8806
FAX 022-762-8807
URL <http://www.5252clinic.com>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00 - 12:00	○	○	○	△	○	○	△
14:00 - 18:00	○	○	○	△	○	△	△

休診日／木・日曜、祝日
※土曜日の診療時間は9:00～14:00まで

コツコツデイサービス

宮城県多賀城市高橋4-12-7
TEL022-290-3067

